

## 第3章 指標自体の点検

「明日の京都」では、基本目標の達成状況を測定するための指標（施策指標）について、これを固定したものとせず、常に改善・進化を図っていくこととしている。

また、指標のもとに設定した数値目標については、その達成状況や社会・経済情勢の変化等を踏まえつつ、より適切な目標設定となるよう、常に見直しを図っていくことが必要である。

本章では、こうした観点に立って、個々の指標及び数値目標について点検を行い、今後の適切な運用に資するものとする。

### 1 2011年(度)実績において、数値目標を既に達成した指標

2011年(度)の実績において、既に数値目標を達成している指標は、以下に示す46指標である。

これらの指標については、(ア)目標設定の水準を上げる、(イ)早期の目標達成を絶好の機会と捉え、新たに別の目標設定をする等の対応が考えられる。

こうした視点に立って、個々の指標について、年内に対応方向を定め、次年度以降の運営目標等に反映させていくことにする。

#### (1) 中期計画

##### 【府民安心の再構築】(21指標)

- ・きょうと子育て応援パスポート事業への携帯登録者数(3月末現在)  
＜目標＞ 50,000件(2014年度) → ＜実績＞ 62,208件
- ・小児救急に関する電話相談の利用件数(年間)  
＜目標＞ 6,300件(2014年度) → ＜実績＞ 7,078件
- ・スクールサポーターによる非行防止教室等の実施回数(年間)  
＜目標＞ 300回(2014年度) → ＜実績＞ 566回
- ・立ち直り支援を受けた少年の数(年間)  
＜目標＞ 63人(2014年) → ＜実績＞ 128人
- ・府内の全小学校のうち、少人数教育を実施している学校の割合(3月末現在)  
＜目標＞ 100%(2014年度) → ＜実績＞ 100%

- ・府内の全中学校のうち、少人数教育を実施している学校の割合（3月末現在）  
 <目標> 100%（2014年度） → <実績> 100%
- ・社会人などの専門性をいかし、子どもの興味や関心を引き出す授業を実施している高等学校の割合（3月末現在）  
 <目標> 100%（2014年度） → <実績> 100%
- ・府総合教育センターの研修（出前講座を含む。）を受講する教職員数（延べ人数）（年間）  
 <目標> 22,000人（2014年度） → <実績> 22,740人
- ・府内の全小・中学校のうち、伝統文化を含む体験活動を実施する学校の割合（3月末現在）  
 <目標> 100%（2014年度） → <実績> 100%
- ・京都ジョブパーク実来所者のうち、就職が内定した人の割合（年間）  
 <目標> 40%（2014年度） → <実績> 42.2%
- ・保護者を含めた参画型食育を実施している保育所等の割合（3月末現在）  
 <目標> 100%（2012年度） → <実績> 100%
- ・成人男性のうち、喫煙する者の割合（11月末現在）  
 <目標> 32.8%（2012年度） → <実績> 30.1%
- ・成人女性のうち、喫煙する者の割合（11月末現在）  
 <目標> 7.8%（2012年度） → <実績> 7.7%
- ・人口10万人当たりの理学療法士（PT）の数（10月末現在）  
 <目標> 39.7人（2014年度） → <実績> 40.2人 ※2010年度
- ・人口10万人当たりの作業療法士（OT）の数（10月末現在）  
 <目標> 21.6人（2014年度） → <実績> 22.7人 ※2010年度
- ・地域連携診療計画管理料・地域連携診療計画退院時指導料算定届出医療機関数（3月末現在）  
 <目標> 30.9%（2014年度） → <実績> 38.2%

- ・新たに介護施設等で介護サービスの提供に携わる職員の数（累計）  
 <目標> 4,000人（2009~11年度の3年間） → <実績> 4,136人
- ・サービス管理責任者研修、行動援護従事者養成研修、相談支援従事者研修、認知症介護実践者養成研修及びユニットケア研修の修了者数（年間）  
 <目標> 1,300人（2014年度） → <実績> 1,352人
- ・安心歩行エリア内の歩行者・自転車死傷事故数（年間）  
 <目標> 200件（2014年） → <実績> 192件※2010年
- ・有機農業に取り組む農業者の数（3月末現在）  
 <目標> 100戸（2014年度） → <実績> 103戸
- ・朝市・農産物直売所の販売金額（年間）  
 <目標> 35億円（2014年度） → <実績> 36.2億円

#### 【地域共生の実現】（3指標）

- ・人権啓発事業の効果度（理解、関心の深まり、行動へのつながりを感じた人の割合）  
 <目標> 80%（2014年度） → <実績> 80%
- ・府における審議会等における女性委員の割合（法令等で指定されている場合を除く。）  
 （3月末現在）  
 <目標> 40%（2014年度） → <実績> 40.5%
- ・マザーズジョブカフェへの来所者数（延べ人数）（年間）  
 <目標> 10,000人（2014年度） → <実績> 11,731人

#### 【京都力の発揮】（16指標）

- ・国際交流会議等に主体的に参画する青少年の数（延べ人数）（年間）  
 <目標> 700人（2014年度） → <実績> 3,535人
- ・特定分野（伝統産業）の専門人材を育成する高等教育機関の設立  
 <目標> 設立（2014年度） → <実績> 2012年4月開学
- ・特定分野（林業）の専門人材を育成する高等教育機関の設立  
 <目標> 設立（2014年度） → <実績> 2012年4月開学

- ・新規就農・就業者数（年間）  
 <目標> 100人（2014年度） → <実績> 130人
- ・漁業における新規就業者数（年間）  
 <目標> 35人（2014年度） → <実績> 35人
- ・府内における産業廃棄物投棄量（年間）  
 <目標> 900t（2014年度） → <実績> 827t ※2010年度
- ・交通量の多い市街地における自動車交通騒音の環境基準達成率  
 <目標> 88%（2014年度） → <実績> 91%
- ・BOD（生物化学的酸素要求量）及びCOD（化学的酸素要求量）に係る環境基準達成率（年間）  
 <目標> 89%（2014年度） → <実績> 89%
- ・府民、企業、団体、NPO、大学等が連携して森林づくりに取り組むモデルフォレスト運動への参画者数（延べ人数）（年間）  
 <目標> 6,000人（2014年度） → <実績> 6,000人
- ・文化財講座等の参加者数（年間）  
 <目標> 5,000人（2014年度） → <実績> 5,743人
- ・京都舞鶴港における貿易取扱量（年間）  
 <目標> 1,000万t（2014年度） → <実績> 1,093万t
- ・府内を訪れた観光客の当該旅行に対する評価（満足度）  
 <目標> 80%（2014年度） → <実績> 87%
- ・京都府輸出促進協議会において輸出に向けて取り組んだ農林水産物・加工品数（累計）  
 <目標> 6品目（2014年度） → <実績> 11品目
- ・きょうと農商工連携応援ファンドに取り組む事業者数（年間）  
 <目標> 12連携体（2014年度） → <実績> 13連携体
- ・市役所・町村役場から最寄りのICまで30分以内の市町村の割合（3月末現在）  
 <目標> 100%（2012年度） → <実績> 100%

・乗合バスの利用者数（年間）

<目標> 1.65億人（2014年度） → <実績> 1.68億人

## （2）地域振興計画

### 【山城地域振興計画】（1指標）

・森林利用保全活動企業数（3月末現在）

<目標> 10企業（2014年度） → <実績> 10企業

### 【南丹地域振興計画】（1指標）

・「キッズふれあい駅伝」や文化の取組を通じた幼小中高大連携の取組件数／年

<目標> 6件（2014年度） → <実績> 6件

### 【中丹地域振興計画】（1指標）

・間伐材出材量（年間）

<目標> 8,000m<sup>3</sup>（2014年度） → <実績> 13,161m<sup>3</sup>

### 【丹後地域振興計画】（3指標）

・「知恵の経営実践モデル企業認定制度」等に取り組む事業件数／年

<目標> 20件（2014年度） → <実績> 58件

・地域力再生活動に取り組む団体数（3月末現在）

<目標> 100団体（2014年度） → <実績> 102団体

・丹後地域へのUターン就業者数／年

<目標> 70人（2014年度） → <実績> 71人

## 2 数値目標に反して、2011年(度)実績が基準年より後退した指標

設定した数値目標に反して、基準年より2011年(度)の実績が後退した結果、目標進捗率がマイナスとなった32指標を以下に示す。

これらの指標については、まずは、現行の施策・事業の実施方法等について見直し等が必要であるが、指標によっては、(ア)目標設定の水準を下げる(但し、この場合には、当初の目標設定の考え方に対する十分な総括が必要)、(イ)現状を踏まえた上で、施策の効果を計測することのできる代替指標及び数値目標を検討する等の対応が考えられる。

こうした観点に立って、個々の指標について、年内に方向を定め、次年度以降の運営目標等に反映させていくこととする。

### (1) 中期計画

#### 【府民安心の再構築】(13指標)

- ・府内の小・中学校において認知されたいじめのうち、年度内の解消率(年間)  
＜基準値＞ 80.0%(2008年度)  
＜目標＞ 85.0%(2014年度) → ＜実績＞ 75.6%
- ・刑法犯少年のうち、再犯に及んだ少年の占める割合(年間)  
＜基準値＞ 35.7%(2009年)  
＜目標＞ 30.8%(2014年度) → ＜実績＞ 38.1%
- ・府が実施する「中学校学力診断テスト」の正答率が50%未満の中学生の割合(数学)  
＜基準値＞ 29.4%(2009年度)  
＜目標＞ 25%(2014年度) → ＜実績＞ 30.6%
- ・学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない中学生の割合  
＜基準値＞ 23.9%(2009年度)  
＜目標＞ 10%(2014年度) → ＜実績＞ 25.9%
- ・府ホームページで提供されている生涯学習講座「eラーニング塾」の受講者数(延べ人数)(年間)  
＜基準値＞ 1,019人(2007~09年度平均)  
＜目標＞ 1,500人(2014年度) → ＜実績＞ 437人

- ・ 就職を希望する府立高等学校の生徒の就職率（3月末現在）  
 <基準値> 98.5%（2007年度）  
 <目標> 100%（2014年度） → <実績> 96.0%
- ・ 府内における一人当たりの年平均での月間所定外労働時間数（年間）  
 <基準値> 8.8時間（2009年度）  
 <目標> 8.0時間（2014年度） → <実績> 9.3時間
- ・ 府内企業の障害者雇用率（6月1日現在）  
 <基準値> 1.82%（2010年）  
 <目標> 2.00%（2014年） → <実績> 1.78%
- ・ 法定雇用率の達成企業の割合（6月1日現在）  
 <基準値> 49.5%（2010年）  
 <目標> 60.1%（2014年） → <実績> 48.1%
- ・ 全搬送事案（重症）のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案（選定困難事案）の割合（年間）  
 <基準値> 2.5%（2009年）  
 <目標> 0%（2014年） → <実績> 2.7%※速報値
- ・ ナースバンクに登録している看護職数（3月末現在）  
 <基準値> 851人（2009年度）  
 <目標> 1,300人（2014年度） → <実績> 741人
- ・ 老人クラブに加入する高齢者の数（3月末現在）  
 <基準値> 84,398人（2008年度）  
 <目標> 90,000人（2014年度） → <実績> 76,308人
- ・ 交通事故による死亡者数（発生から24時間以内に死亡した人の数）（年間）  
 <基準値> 101人（2009年）  
 <目標> 67人（2014年） → <実績> 103人

## 【地域共生の実現】（1指標）

- ・ マザーズジョブカフェでの相談者のうち、就職した人の割合（年間）  
＜基準値＞ 38.4%（2009年度）  
＜目標＞ 40%（2014年度） → ＜実績＞ 35.6%

## 【京都力の発揮】（10指標）

- ・ 高等技術専門校の修了者の就職率（3月末現在）  
＜基準値＞ 97%（2008年度）  
＜目標＞ 98%（2014年度） → ＜実績＞ 86% ※2010年度
- ・ 浮遊粒子状物質、二酸化窒素の大気中濃度に係る環境基準達成率（年間）  
＜基準値＞ 100%（2009年度）  
＜目標＞ 100%（2014年度） → ＜実績＞ 49%
- ・ 府が実施する次世代育成事業プログラム数（年間）  
＜基準値＞ 110プログラム（2007～09年度平均）  
＜目標＞ 165プログラム（2014年度） → ＜実績＞ 69プログラム
- ・ 植物園入園者数（年間）  
＜基準値＞ 77万人（2009年度）  
＜目標＞ 100万人（2014年度） → ＜実績＞ 70万人
- ・ 京都舞鶴港におけるコンテナ取扱量（年間）  
＜基準値＞ 6,690TEU（2004年）  
＜目標＞ 10,000TEU（2014年） → ＜実績＞ 5,902TEU
- ・ 農業・林業・漁業の生産活動による最終生産物の生産額（年間）  
＜基準値＞ 792億円（2008年度）  
＜目標＞ 800億円（2014年度） → ＜実績＞ 751億円 ※2010年度
- ・ 新品種を導入した品目の販売額（年間）  
＜基準値＞ 3.8億円（2009年度）  
＜目標＞ 4.9億円（2014年度） → ＜実績＞ 3.7億円



・新たに定められる「ほんまもん京ブランド40」に該当する農林水産物・加工品の販売額（年間）

<基準値> 90億円（2009年度）

<目標> 115億円（2014年度） → <実績> 86億円

・KTR利用人数（発券ベースの乗車人員）（年間）

<基準値> 200万人（2008年度）

<目標> 210万人（2014年度） → <実績> 195万人

・府内における国際会議開催件数（年間）

<基準値> 187件（2007年度）

<目標> 187件（2014年度） → <実績> 145件

## （2）地域振興計画

### 【山城地域振興計画】（2指標）

・観光入込客数（年間）

<基準値> 1,320万人（2009年）

<目標> 1,500万人（2014年） → <実績> 1,250万人

・観光消費額（年間）

<基準値> 149億円（2009年）

<目標> 180億円（2014年） → <実績> 141億円

### 【南丹地域振興計画】（1指標）

・京都丹波地域への観光入込客数（年間）

<基準値> 575万人（2009年）

<目標> 650万人（2014年） → <実績> 559万人

### 【中丹地域振興計画】（2指標）

・ブランド製品の生産拡大 紫ずきん（年間）

<基準値> 100t（2009年度）

<目標> 140t（2014年度） → <実績> 91.5t

- ・ 経営革新中小企業等の認定・助成（年間）  
＜基準値＞ 21件（2009年度）  
＜目標＞ 30件（2014年度） → ＜実績＞ 19件

### 【丹後地域振興計画】（3指標）

- ・ ブランド水産物の販売額（年間）  
＜基準値＞ 1,200万円（2009年度）  
＜目標＞ 3,000万円（2014年度） → ＜実績＞ 930万円
- ・ 「丹後・知恵のものづくりパーク」における人材育成研修等延べ受講者数（年間）  
＜基準値＞ 2,894名（2009年度）  
＜目標＞ 5,000名（2014年度） → ＜実績＞ 2,329名
- ・ KTR年間利用者数（年間）  
＜基準値＞ 199万人（2009年度）  
＜目標＞ 210万人（2014年度） → ＜実績＞ 195万人

### 3 新たに導入することを検討する指標等

以下には、「京都指標等（府民意識調査・統計データ）」あるいは、「施策指標」として、今後、導入することを検討すべき指標の候補を示す。

これらについても、年内にその適否を十分に検討していくこととする。

#### 【府民安心の再構築】

〔京〕・・・京都指標等（府民意識調査・統計データ）

〔施〕・・・施策指標

##### <子育て・子育ての安心>

- ・ 刑法犯少年のうち、再犯に及んだ少年の数〔施〕

##### <学びの安心>

- ・ 府ホームページ「インターネット放送局生涯学習講座」アクセス数〔施〕
- ・ 行政等主催の社会教育学級・講座の受講者数（文部科学省「社会教育調査」）〔京〕

##### <働きの安心>

- ・ 大学・短期大学卒業者の就職決定率（4月1日現在速報値）（京都労働局「京都府内の雇用失業情勢」）〔施〕
- ・ 離職率（厚生労働省「雇用動向調査」）〔京〕
- ・ 授産施設数、就労継続支援施設A・B型事業所数（厚生労働省「社会福祉施設等調査」）〔京〕
- ・ 授産施設や就労継続支援B型事業所における障害者の月平均賃金（年間）〔施〕の「京都府工賃向上計画」（2012年7月策定）に基づく新たな数値目標の設定  
<目標> 20,000円（2014年度）  
（現行の指標は、「京都府工賃倍増計画」に基づく。目標年次：2011年度）

##### <暮らしの安心>

- ・ 高校における薬物乱用防止教室実施率、薬物乱用防止指導員設置大学数 他〔施〕
- ・ ゲートキーパーの養成に取り組む市町村の割合〔施〕
- ・ サイバー犯罪検挙状況〔施〕

## 【地域共生の実現】

### <男女共同参画>

- ・ 都道府県議会議員に占める女性の割合（内閣府「女性の政策・方針決定参画状況調べ」）〔京〕
- ・ 男女共同参画関連事業への男性参加率〔施〕

## 【京都力の発揮】

### <人づくり>

- ・ 地域公共政策士の資格取得者数〔施〕

### <環境の「みやこ」>

- ・ EV・PHVの充電ポイントの箇所数〔施〕
- ・ 緑の交付金による住宅建築数〔施〕
- ・ 自然公園及び自然環境保全地域の面積（環境省「自然環境保全地域の面積等調査」）〔京〕

### <産業革新・中小企業育成>

- ・ 和生菓子の出荷額（経済産業省「工業統計調査」）〔京〕
- ・ 中小企業応援隊による中小企業の訪問・相談件数〔施〕
- ・ 農林水産業の産出額〔施〕